令和５年度　年間学習指導計画案

科目	健康支援と 社会保障制度	単位数	２単位 （１、２学期）	学年・学科・コース	１年・衛生看護科
使用教科書	看護学入門４ 保健医療福祉のしくみ・看護と法律 （メヂカルフレンド社）			副教材等	なし

１．学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	看護の見方・考え方を働かせ、健康支援としての公衆衛生と社会保障制度に関する実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、看護の実践に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・健康支援と社会保障制度について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ・健康支援と社会保障制度に関する基本的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ・健康支援と社会保障制度について、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、社会の変化に対応した生活の向上に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

評価の観点		
ａ．知識・技能	**ｂ．思考・判断・表現**	**ｃ．主体的に学習に取り組む態度**
健康支援と社会保障制度について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	健康支援と社会保障制度に関する基本的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	健康支援と社会保障制度について、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、社会の変化に対応した生活の向上に主体的かつ共同的に取り組む態度を身に付けている。

２．学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	評価規準	評価方法
７ ８	公衆衛生	・公衆衛生の基本 ・生活環境と健康 ・生活者の健康増進 ・感染症と対策	○			・公衆衛生について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	定期考査 授業態度 発問評価 提出物 小テスト
				○		・健康支援としての公衆衛生の現状について基本的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決策を見いだしている。	
					○	・健康支援としての公衆衛生の現状について自ら学び、対象となる人々による健康管理を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	
９ １０ １１ １２	社会保障制度	・社会保障制度の基本 ・保健に関する制度 ・医療に関する制度 ・福祉に関する制度	○			・社会保障制度について理解している。	定期考査 授業態度 発問評価 提出物 小テスト
				○		・社会保障制度の特徴と概要を踏まえ、看護への活用について考えている。	
					○	・社会保障制度について自ら学び、対象となる人々の生活を向上し、自立した生活が送れるよう主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	